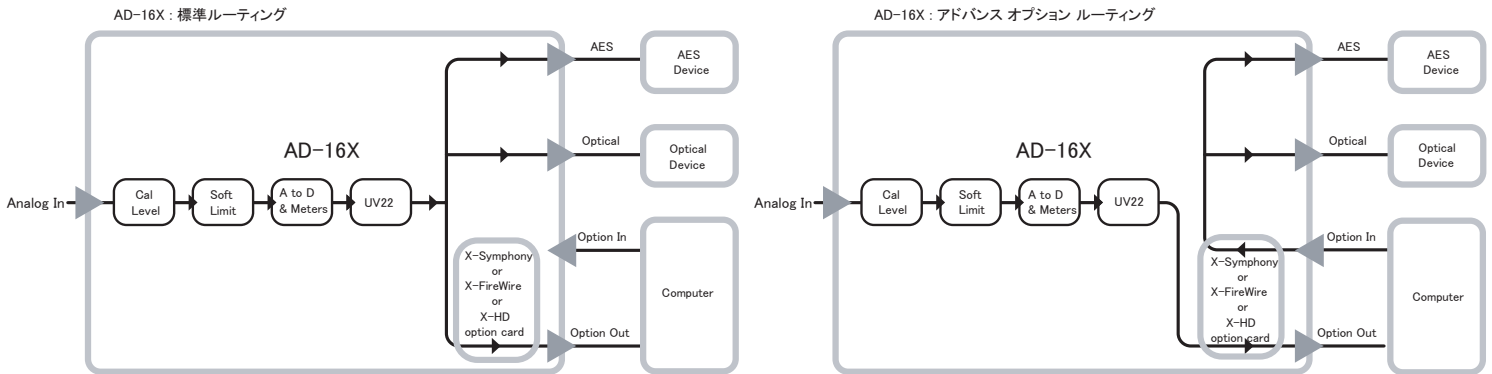


AD-16X Version 2.0 の新機能

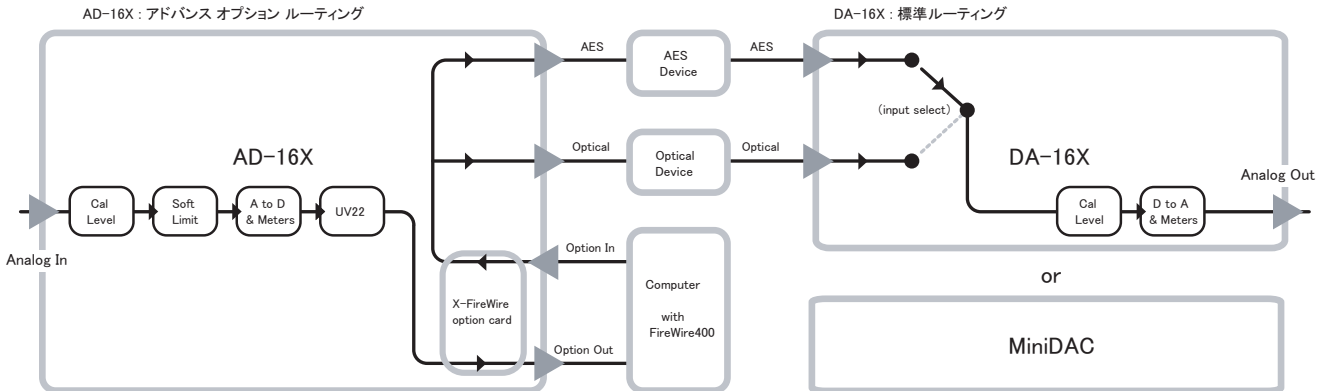
X-Optionカードがインストールされている場合、AD-16Xは標準ルーティング及びアドバンス オプション ルーティングに設定することができます。標準ルーティングが有効の場合、1つの信号パスが使用可能です。アナログ入力は全てのデジタル出力にルートされます。アドバンス オプション ルーティングが有効の場合、2つの信号パスが使用可能です。

1)アナログ入力からX-Optionカード出力へ 2)X-Optionカード入力が同時にADATとAES出力へ



アドバンス オプション ルーティング - 拡張インターフェイスの選択

AD-16XにX-Optionカードがインストールされている場合、アドバンス オプション ルーティングは第2のインターフェイスを供給することができます。(AD-16XのデジタルI/Oを使用) 下図のように、AD-16Xのアナログ入力はFireWireオーディオデバイスにルートされ、AD-16Xのデジタル出力はFireWireデバイスからルートされます。これらのデジタル出力は、DA-16XまたはMiniDACに接続することで、アナログ出力を供給します。AD-16XとDAの接続には1つのX-Optionカードしか必要ありません。



アドバンス オプション ルーティング - 追加デジタル I/O (ProTools HDの例)

アドバンス オプション ルーティングの場合、AD及びDA-16XはDigidesign ProTools HDのオーディオシステムに追加のデジタルI/Oを供給することができます。下図のように、X-HDカードがAD及びDA-16Xにインストールされている時、DA-16Xのデジタル入力をProToolsのセッションにルートしながら、そのセッションをAD-16Xのデジタル出力にルートすることができます。

AD-16Xは16アナログ入力及び16デジタル出力の192 I/Oとして機能し、DA-16Xは16デジタル入力及び16アナログ出力の192 I/Oとして機能します。

X-FireWireカードとFireWireベースのオーディオシステムまたはSymphonyシステムにも同じ機能が動作可能です。

